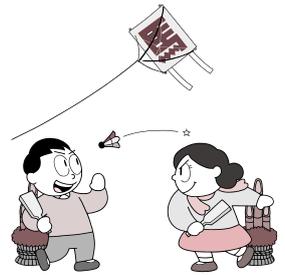


むらの 話 題



地域の話題をお待ちしています
(広報係 ☎ 885-0340 内線205)

美浦ステークスが開催されました

12月8日、今年も中山競馬場千葉息において「美浦」の名前を冠した競馬「美浦ステークス」が開催されました。当日は、応募者の中から抽選で選ばれた15組29名の村民の方々が競馬を観戦。澄み切った青空のもと、人馬一体となってコースを駆け抜ける姿に声援を送り、TV等では味わえない臨場感や競走馬のスピード、レースの激しさを目の当たりにしながら、競馬場ならではの一日を楽しく過ごしました。

また、お馴染みとなった村観光協会等による美浦村物産展は今年も好評で、用意した農産品や水産加工品等が無くならないうちにと朝早くから特設売場はお客さんで賑っていました。

- ◎優勝 レッドレイヴン号
- ◇馬主 株東京ホースレーシングさん
- ◇調教師 藤沢和雄さん
- ◇騎手 柴田善臣さん
- ◇厩務員 高林大輔さん



カシマサッカースタジアムで イベント「美浦の日」開催!



11月23日、県立カシマサッカースタジアムにおいて、「鹿島アントラーズFCフレンドリータウンデイズ2013美浦村の日」が開催されました。

当日は美浦村在住・在勤・在学の方はご招待またはご優待となったため、多くの方が家族を伴ってスタジアムを訪れ、J1リーグ公式試合「鹿島アントラーズ対サガン鳥栖」戦を観戦しました。

また、スタジアム内には美浦村の特設ブースが設置され、多くの方が立ち寄られていました。

交通安全功労者・ 優良運転者等表彰



12月14日、稲敷市役所桜川庁舎で、稲敷警察署・稲敷地区交通安全協会による「平成25年度交通安全功労者・優良運転者等表彰式」が行われました。この表彰は、地域の交通安全運動に尽力された方と長期にわたり無事故無違反である模範運転者を対象としており、美浦村から6名の方が表彰を受けました。受賞された皆さんを模範に、私たちも交通安全を心がけましょう。

花見塚地区で 防災訓練実施



11月24日、花見塚地区では住民の皆さんが参加して防災訓練を実施しました。訓練では、実際に消火器を使用したり、消火栓からホースを接続して放水する等、地域一体となって災害への対応力を高めることができました。地震・水害・火災等、災害は忘れられた頃によってきます。被害を最小限に食い止めるためには、日頃からご近所や地域での備えが重要です。訓練で得られた経験が災害時には必ず役立つことでしょうか。

陸平をヨイショする会が 県立歴史館で体験指導



11月17日、茨城県立歴史館(水戸市)のいちようまつりにて、陸平をヨイショする会縄文食部会が「はにわクッキー作り」の体験指導を行いました。当日は主に県北・県央にお住まいの方々が親子や家族連れで参加され、はにわクッキー作りを楽しみながら、縄文部会の方々とふれあいを通して、普段はなじみの薄い美浦村を身近に感じてくれたようでした。このイベントを成功させるため、縄文食部会では縄文ドングリクッキーを元にはにわクッキーを試作する等の準備作業を重ね、体験指導に臨みました。皆さん、お疲れさまでした。

小中学校で人権教室開催



美浦村人権擁護委員による「人権教室」が、村内の各小・中学校で行われました。各小学校(7月8日:大谷小、11月8日:安中小、11月25日:木原小)では、小学4年生を対象に人権教室が開かれ、人権啓発ビデオ(題名:プレゼント)を鑑賞した後、いじめについて感じたことや考えたこと等を皆で話し合いました。中学校では、11月27日に中学2年生を対象に初めて人権教室が実施され、人権啓発ビデオ(題名:見上げた青い空)を鑑賞した後、いじめの被害者・加害者・傍観者の立場になった場合を想像し、それぞれが思ったことをグループで話し合い、意見をまとめて皆に発表しました。

11月12日から12月22日にかけ、村文化財センターにて企画展「美浦に伝わる風土記の世界」常陸国風土記1300年記念が開催され、関連の講演会も行われました。11月30日は、鈴木美治氏が常陸国風土記全体の話から信太郡(当時の美浦村付近)について詳細に解りやすく話をされ、12月7日には、堀部猛氏が黒坂命古墳や榎縫神社等を取り上げて説明される等、私たちの住むこの地方歴史ある場所であることを改めて感じることのできた講演でした。講演会に来場された皆さんは、風土記の中の美浦村に思いを馳せていました。



文化財センター
で企画展開催

使用済み「農ビ」「農ポリ」の適正回収を行います

村では、使用済み農業用ビニール・ポリエチレンの回収を(公社)園芸いばらき振興協会に委託して行っています。

◆回収には登録が必要となります

排出を希望する農家の方は、1月31日(金)までに役場経済課へご連絡ください。

申し込みのない方は、回収日に排出することができませんのでご注意ください。10月に排出された方で再度排出する方もご連絡ください。

◆回収できるもの

「遮光シート」「カンレイシャ」「マルチフィルム」「肥糧袋」「苗箱」等(農ビ、農ポリは分別してください)

◆回収できないもの

「育苗シート」「畦シート」「マイカ線」「ブルーシート」「糸入り農ビ」、その他の特殊資材・ホース類等一部、変色したビニールや保存状態の悪いもの等

- ▶回収日 2月下旬(申込者に後日連絡します)
- ▶場所 稲敷農協安中支店、茨城かすみ農協コンポストセンター
- ▶費用 登録料 1戸当り 1,000円
回収料 「農ビ」 1kg当り 5円
「農ポリ」 1kg当り 25円

【問合せ】役場経済課 ☎885-0340 内線211